

(11) 59-22485 (A) (43) 4.2.1984

(21) Appl. No. 57-132675 (22) 28.7.1982

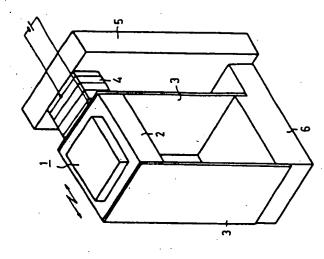
I) SANYO DENKI K.K. (72) HIROSHI HORIUCHI

(51) Int. Cl3. H04N5/30, H04N5/26

PURPOSE: To obtain an image pickup output with high resolution, by displacing a solid-state image pickup element in the horizontal direction by a specific pitch in a photoelectric converting picture-element train and synthesizing the image pickup outputs after and before the displacement.

up outputs after and before the displacement.

CONSTITUTION: The solid-state image pickup element 1 is fixed on a support plate 2 and the support plate 2 is fixed at a free end of a plate spring 3. A piezoelectric element 4 is bonded at the back of the plate spring 3. The solid-state image pickup element is displaced by 1/2-pitch of picture element train horizontally with the deformation of the piezoelectric element with the state directed by the plate spring 3. The period of displacement of the solid-state image pickup element 1 is taken, e.g., as four fields, and a high voltage having different level at each two fields is impressed to the piezoelectric element 4, the picked-up outputs obtained at each two fields are synthesized and the picked-up output with high resolution is obtained at each 4 fields.



# **Best Available Copy**

#### ① 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

# ⑫公開特許公報(A)

昭59-22485

© Int. Cl.<sup>3</sup> H 04 N 5/30 5/26 識別記号

庁内整理番号 6940-5C 7155-5C 砂公開 昭和59年(1984)2月4日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 4 頁)

#### **分撥像機構**

②特 顧 昭57-132675

②出 願 昭57(1982)7月28日

⑫発 明 者 堀内浩

守口市京阪本通2丁目18番地三 洋電機株式会社内

⑪出 願 人 三洋電機株式会社

守口市京阪本通2丁目18番地

仍代 理 人 弁理士 佐野静夫

#### 明細を直

- 1. 発明の名称 摄像機構
- 2.特許額求の範囲

(1)維権基盤の目状に光電変換顕素を形成して成る固定機像素子と、験固体機像素子を被写体の結像面に沿って水平方向に光電変換顕素列の1/2ビッチだけ変位せしめる変位手段と、変位の前後に於ける機像出力を合成して高解像度の機像出力を導出する合成回路とを、それぞれ配して成る機能機構。

- 3.発明の詳細な説明
- 〔産業上の利用分野〕

本発明は、固体機像素子を用いるビデオカメラに採用する機像機構に関する。

[ 從来技術 ]

ビデオカメラの機像手段としては、固体機像素子と機像管とがあるが、前者は後者に止し、コンパクト且つ省電力であり残像現象もない等特性的に優れている。しかし、この固体機像素子(型は、第1回にも複玄的に関示する様に、その機像面に

対 し 能 権 基 盤 の 目 状 に 多 数 の 光 電 変 換 菌 素 ( IC )...

を形成して成り、各光電変間画案(1C)...の間に信号伝送路(図示省略)を形成するための空隙を格子状に形成している。尚、水平方向に関し光電変換 素(1C)...と空隙の占有比は一般に 7 : 3 である。よって、結像面を関歌的な区画毎に光電変換した出力を操像面の水平方向に順次雙み出して成る操像出力は、画像数に比例する解像度を呈する

#### (発明が解決しようとしている問題点)

上述する固定機像素子①の水平解像度を向上せ しめるためには、光電変換圏素(IC)の水平方向の 形成密度を向上せしめねばならない。しかし、こ の形成密度の向上のためには製造上の技物的な田 舞を伴うばかりか、その機像特性も劣化するた め、現在では十分な解像度が得られる形成密度の あい固体機像素子を安価に提供することができな

(問題点を解決するための手段)

そこで、本発明は、固体操像素子に対する光電

#### 〔実施例〕

以下、本発明を図示せる一実施例に従い説明する。 第2 図は、本実施例の固定機像素子の変位機構を示し、固体機像素子(1) は、支持板(2) 上に固定

ス発生回路(図示省略)が発する垂直同期ベルスに同期せ しめている。尚、本実施例に採用する固体機像素子(1)は、垂直帰線期間内に機像面(1e)の機像出力を一旦メモリ(1b)に転送した出力を順次機像出力として導出する C C D タイプの機像素子である。

本実施例では、垂直回期パルス(Y)を1/4分間した出力(E)を高圧に変換して前記圧電素子(4)に印加しているが、前記固体機像素子(1)の変位は瞬間的ではなく、変位直後の光電変換出力には誤差が含まれる。そこで、その光電変換出力が機像出力をは誤差が含まれる。そこで、その光電変換出力が機像出力を提供している。前に接続されてのサインナ(SW1)は、チース側に接続されたのの第1切換スイッチ(SW1)の切換制御人力(SI)は、垂直同期パルス(Y)を1/2分周した出力であり、1フィールド起きに機の出力を地略せしめている。前に関係スイッチ(SW1)の選択出力は第2切換スイッチ(SW2)は、入力される。この第2切換スイッチ(SW2)は、

されている。この支持板のは2枚の板バネのの面に 正電電子(4)の一面を接着している。前記板バネの のはその固定機を基体(6)に固定され、前記板圧電電子(4)はその個面を支持板(2)に固定定されている。立立 記している。よって、前記板機像所で、前記板があった。よって、前記板機像素が近点は 方がける。よって、前記板機像素が近点は 方がける。よって水平方向に顕素列1/2ビック かの変形によって水平方向に顕素例1/2ビック かの変形によって水平方向に顕素例1/2ビック の固体機像素子(1)の変位度期は、4フィールを の固体機像素子(1)の変位度期は、4フィールを の固体機像素子(4)に印加される。従ってれば、 あって、2フィールド毎に印加される。従ってれば、 を成すールド毎に同類像の機像出力を導出する。 4フィールド毎に高解像度の機像出力を導出する。

以下、第4回及び第5回に従い本実施例の合成回路の動作に付いて説明する。本実施例では、固体機能需子(3)の上述する2位置への変位と、機能出力の合成とを、固体機能需子(3)を駆動するパル

第1 状態で得られる機像出力を非差延勝に供給し、第2 状態で得られる機像出力を非差延勝に供給している。第6 図中に便宜上付したフィールド(5 F)の振像出力が、遅延のため節記メモリに供給される。メモリに記憶された機像出力は、出力(E)の立上りに同期する疑出パルス(R)によって供かれる。とつて、近週間間で変換出力は、非選延機像出力は、非選延機像出力に比し光電変換出力の空間間で数の半周期だけ進相せしめられる。そこで、交互に機像出力を入力する前記第3 切換スイッチ(SV3)は交互に出力を

型択すべく、面素の空間周波数に相当する周期の 第3切換制御入力(S3)を入力している。よって得 れる合成出力は、同一光電変換圖書の光電変換 出力が時間的に前後する様に濾出される。合成出 力は次段の信号処理回路(80に入力され、通常より 情報密度の高い高解像度の輝度信号(Y)と色差信 号(R-Y)(B-Y)を認出する。濾出された各出力は、

特開昭59-22485 (3)

ビデオカメラに配されている周知の信号処理回路 と、ビデオテープレコーダ等の周知の記録回路を 介して磁気テープ又は磁気シートに記録される。 (応用例)

上述する実施例では光電変換区圏が変位の前後 に於て重複したが、固体機像素子(1)にマスクを取 付け、各光電変換避常に対する受光区面を創設す れば重複を解梢できる。

#### 〔効果〕

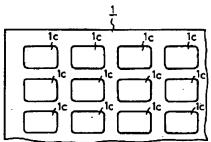
よって本発明によれば、固体操像素子を画業列 2/1ピッチ分変位せしめるだけで、解像度の優れ た撮像出力を得ることができ、その効果は大であ ъ.

#### 4.図面の簡単な説明

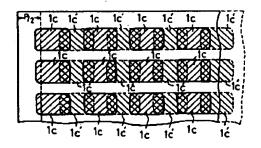
第1回は従来の固体操像素子の模式的平面図、 第2回は本発明の動作原理説明図、第3回は本実 施保の駆動機構の模式的斜視図、第4回は本実施 例の合成回路のブロック図、第5回は第4回の要 郎波形説明図をそれぞれ示す。

主な図書の説明

第1因



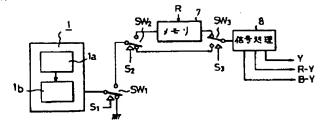
#### 第2图



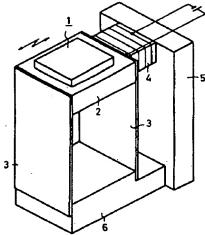
(1)... 固体提象素子 (IC)... 光電変換函素

(4)... 压電素子(変位手段)

### 第4図



## 数さ数



#### 第5因

٧	$\Box$				<b>.</b>					<u></u>
E	$\exists$	1 F	2F	3F	4F	5F	6F	7F	8F	
<b>S</b> 1			1F	2F	3F	4F	5F	6F	7F	
Sz	Ì		1F		3F		5F		7F	
R			[    - 							
S3									· .	

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

OTHER:

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.